

北見市における景気動向調査報告書

< 第 I 四半期 >

北見商工会議所

I. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

(1) 調査時点 令和2年8月7日

(2) 調査対象期間 令和2年4月～6月期実績および令和2年7月～9月期見通しについて調査した。

2. 調査対象

北見市に所在する企業を対象に、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の5業種150社を往復ハガキにより調査した。

3. 回収状況

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
製造業		30社	28社	93.3%
建設業		30社	24社	80.0%
卸売業		30社	22社	73.3%
小売業		35社	26社	74.2%
サービス業		25社	20社	80.0%
合計		150社	120社	80.0%

注) 本調査結果の中で、D・I値とある記号は、ディフュージョン・インデックス(景気動向指数)で好転企業割合から悪化企業割合を差し引いた値を示す

II . 概 況

《 全 体 の 動 き 》

令和2年度第I四半期<令和2年4月～6月>の北見市における業況は、前年同期比で「好転企業」9.2%、「悪化企業」63.3%、「好転」から「悪化」を差し引いたD・I値は△54.1となっています。

このD・I値を前年同期と比較してみると、前年同期△24.8→今期△54.1と29.3ポイントの大幅な悪化を示しました。また、前期<第IV四半期>との比較では、前期△47.7→今回△54.1と6.4ポイントの悪化傾向となりました。

今回の業況を業種別で見ると、製造業D・I値△82.1、建設業D・I値0.0、卸売業D・I値△45.4、小売業D・I値△61.5、サービス業D・I値△80.0となっており、前年同期調査と比較すると、建設業で22.7ポイントの好転となった一方、サービス業で53.3ポイント、製造業で52.1ポイント、小売業で32.9ポイント、卸売業で26.9ポイントの大幅な悪化傾向を示しました。

また、来期の見通しを全業種で見ると「好転企業」6.7%、「悪化企業」60.8%でD・I値△54.1と、今期同様悪化が継続すると回答しており、新型コロナウイルス感染症の影響が全業種に拡大し、収束の兆しがみえないことから今後の見通しにおいても厳しいものとなっていることが伺える。

《 業 種 別 の 動 き 》

1) 製 造 業

生 産 高

前年比で「増加企業」10.7%、「減少企業」60.7%、D・I値△50.0と前年同期に比べ20.0ポイントの大幅な悪化傾向を示しました。

採 算

前年比で「好転企業」0.0%、「悪化企業」75.0%、D・I値△75.0と前年同期より35.0ポイントの大幅な悪化傾向を示しました。

来期見通し

業況D・I値△67.9、生産高D・I値△64.3、資金繰りD・I値△53.6と前年同期に比べ全てのD・I値で大幅な悪化傾向を示し、非常に厳しい来期見通しとなっています。

2) 建設業

完成工事高 前年比で「増加企業」33.3%、「減少企業」29.2%、D・I値4.1と、前年同期に比べ26.9ポイントの大幅な好転傾向を示しました。

採算 前年比で「好転企業」20.8%、「悪化企業」41.7% D・I値△20.9と前年同期に比べ11.0ポイントの好転傾向を示しました。

来期見通し 業況D・I値△41.7、完成工事高D・I値△50.0、資金繰りD・I値△16.7と前年同期に比べ全てのD・I値で悪化傾向を示し、非常に厳しい来期見通しとなっています。

3) 卸売業

売上高 前年比で「増加企業」13.6%「減少企業」63.6%、D・I値△50.0と前年同期に比べ38.9ポイントの大幅な悪化傾向を示しました。

採算 前年比で「好転企業」4.5%、「悪化企業」50.0%、D・I値△45.5と前年同期に比べ30.7ポイントの大幅な悪化傾向を示しました。

来期見通し 業況D・I値△59.1、売上高D・I値△59.1、資金繰りD・I値△36.4と前年同期に比べ全てのD・I値で大幅な悪化傾向を示し、非常に厳しい来期見通しとなっています。

4) 小売業

売上高 前年比で「増加企業」7.7%「減少企業」73.1%、D・I値△65.4と前年同期と比べて46.3ポイントの大幅な悪化傾向を示しました。

採算 前年比で「好転企業」15.4%「悪化企業」65.4%、D・I値△50.0と前年同期と比べて21.4ポイントの大幅な悪化傾向を示しました。

来期見通し 業況D・I値△50.0、売上高D・I値△60.0、資金繰りD・I値△50.0と前年同期に比べ全てのD・I値で大幅な悪化傾向を示し、非常に厳しい来期見通しとなっています。

5) サービス業

売上高

前年比で「増加企業」5.0%、「減少企業」75.0%、D・I値△70.0と前年同期と比べ50.0ポイントの大幅な悪化傾向を示しました。

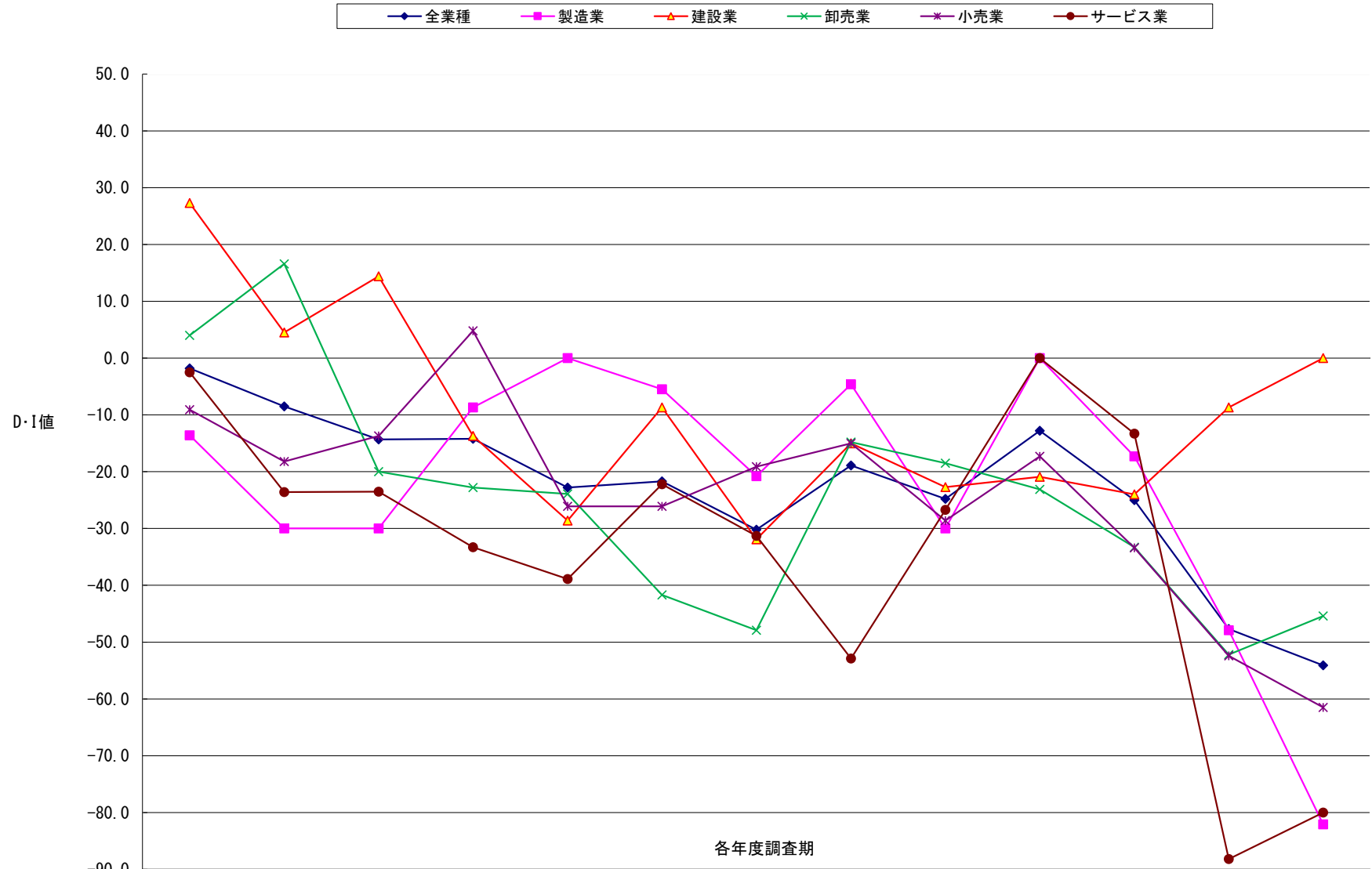
採算

前年比で「好転企業」5.0%、「悪化企業」70.0%、D・I値△65.0と前年同期から51.7ポイントの大幅な悪化傾向を示しました。

来期見通し

業況D・I値△50.0、売上高D・I値△60.0、資金繰りD・I値△40.0と前年同期に比べ全てのD・I値で悪化傾向を示し、非常に厳しい来期見通しとなっています。

各年度調査期における業況（前年同期比）のD・I値の比較



	29. 4~6 平成29年度 I	29. 7~9 平成29年度 II	29. 10~12 平成29年度 III	30. 1~3 平成29年度 IV	30. 4~6 平成30年度 I	30. 7~9 平成30年度 II	30. 10~12 平成30年度 III	31. 1~3 平成30年度 IV	31. 4~1. 6 令和元年度 I	1. 7~1. 9 令和元年度 II	1. 10~1. 12 令和元年度 III	2. 1~2. 3 令和元年度 IV	2. 4~2. 6 令和2年度 I
◆ 全業種	-1.8	-8.5	-14.3	-14.2	-22.8	-21.7	-30.2	-18.9	-24.8	-12.8	-25.0	-47.7	-54.1
■ 製造業	-13.6	-30.0	-30.0	-8.7	0.0	-5.5	-20.8	-4.6	-30.0	0.0	-17.3	-47.9	-82.1
▲ 建設業	27.3	4.5	14.4	-13.7	-28.6	-8.7	-31.9	-15.0	-22.7	-20.9	-24.0	-8.7	0.0
× 卸売業	4.0	16.6	-20.0	-22.8	-23.9	-41.7	-47.9	-14.8	-18.5	-23.1	-33.3	-52.2	-45.4
✱ 小売業	-9.1	-18.2	-13.7	4.8	-26.1	-26.1	-19.1	-15.0	-28.6	-17.3	-33.4	-52.4	-61.5
● サービス業	-2.5	-23.6	-23.5	-33.3	-38.9	-22.2	-31.3	-52.9	-26.7	0.0	-13.3	-88.2	-80.0

業 種 別 経 営 上 の 問 題 点

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
製 造 業	諸 経 費 増	得 意 先 減 少	人 材 不 足	人 件 費 増	同業者間の競合
建 設 業	人 材 不 足	人 件 費 増	同業者間の競合	諸 経 費 増	得 意 先 減 少
卸 売 業	得 意 先 減 少	諸 経 費 増	人 件 費 増	同業者間の競合	人 材 不 足
小 売 業	得 意 先 減 少	同業者間の競合	諸 経 費 増	人 材 不 足	人 件 費 増
サービス業	得 意 先 減 少	諸 経 費 増	人 件 費 増	同業者間の競合	人 材 不 足
合 計	得 意 先 減 少	人 材 不 足	諸 経 費 増	人 件 費 増	同業者間の競合

※ 問題点は、各業種とも3つ選択。

○全業種でみると、前回調査で3位だった「得意先減少」が1位となり、前回1位だった「諸経費増」が3位となった。その他の順位に変動は無かった。

また、業種別でみると卸売業、小売業、サービス業では「得意先減少」がトップとなっており、新型コロナウイルス感染症による売上減少等大きな影響を受けていることが伺える。加えて、人材不足や原材料の高騰によるコストアップなど、それぞれの業界が抱える問題は一層深刻になっていることが伺える。

※その他及び具体的な業界の問題点と新型コロナウイルスによる影響についての記載事項

(製造) ○6月以降、売上は順調に回復してきているが今後の見通しが読めない。

○売上が前年比50%減となっている。

○道外取引が主のため、新型コロナウイルスの影響が大きく、収束に向かうまで売上の回復は厳しい。

○イベント等の自粛による売上の減少。

(建設) ○今後1～2年の間で徐々に影響が出てくる可能性あり（工事の延期・中止等）

(卸売) ○ビニール製手袋等の商品が手に入りにくい状況が続いている。

○納期の遅延

○新型コロナウイルス感染症防止策の実施

○合併特例債が終わり、北見市の物件が少なくなると思われる。

○需要が多い商品の入荷がしにくくなっている。

○お祭り等の中止に伴う売上減少。

○新型コロナウイルスによる停滞ムードが色々な面に影響している。

(小売) ○来店客数が大幅に減少。

○各種行事が新型コロナウイルスにより中止となり、外出目的がなくなっているため服飾の購買力が低下しており、売上が減少している。

○以前から良くなかった景気が益々悪化し希望が持てない。営業時間短縮で客足も伸びず、人通りもまばらで街は早々に灯りが消えます。早急にワクチンが出来ることを期待している。

(サービス) ○イベント等の中止により、大幅に売上減少。

業 況

製造業 ⇒ 好転 (なし)

悪化 (印刷、金属製品、農業用機械、木製品、菓子、農産物加工、飴、食肉、ビール製造、建具、家具、石材加工、石灰製品、帆布製品)

建設業 ⇒ 好転 (電気工事、一般住宅、板金、給排水)

悪化 (舗装、塗装、屋根板金)

卸売業 ⇒ 好転 (ユニフォーム、金物)

悪化 (石油製品、野菜、鉄鋼、食品、米穀、製菓製パン、陶磁器、医療機器、事務機器、玩具、種苗)

小売業 ⇒ 好転 (家電、プロパン)

悪化 (紳士婦人服、自動車、酒、青果、眼鏡、機械工具、靴、時計、火薬、米穀、生鮮食品)

サービス業 ⇒ 好転 (なし)

悪化 (ホテル、飲食、理美容、ビルメンテナンス、クリーニング、仕出し、清掃用品、喫茶)

(※太字アンダーライン表示は重複該当業種)